

# 生活者とともに築く、持続可能な社会

## 一般社団法人日本ヒープ協議会

代表理事 鈴木 聖子

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご厚誼を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当協議会は、企業の消費者関連部門に携わる女性が、生活者と企業の双方を深く理解し、時代に即した新たな価値を創造・提案することを使命として活動しております。生活者の利益向上と企業の健全な発展の双方に寄与すべく、日々研鑽を重ねてまいりました。

会員は、月例研究会や分科会活動を通じて常に広い視野を養い、高い視座を培っております。さらに、異業種団体ならではの強みを活かし、活発なネットワークを構築するとともに、他社事例や社会動向を学び、それぞれの企業活動へと還元することに努めています。また、企業間の連携にとどまらず、関連省庁とも緊密に連携し、消費者庁や内閣府等での各種会議への参画を通じて、生活者視点と経営視点を併せ持つ事業者団体として、積極的な提言を行っております。

2024年度からの取組みをさらに発展させ、2025年度も「持続可能な社会を共創する」を年間テーマに掲げ、会員一人ひとりが多様な課題に柔軟に対応する力を磨きながら、生活者とともに歩み、持続可能な社会の実現に向けた活動を進めております。本年度は、企業見学会やワークショップを中心とした月例研究会を開催し、会員および会員企業間の交

流を促進する新たな機会の創出にも取り組んでおります。

また、今年度の大きな取組みの一つとして、2026年4月の刊行を目指し、『働く女性のミライブック』を制作中です。本冊子は、1986年から2013年まで継続的に実施してきた「働く女性と暮らしの調査」の成果をベースに、1978年の協議会創設以来、働く女性を取り巻く社会環境の変化を見つめながら、仕事観や生活意識、ライフスタイルの変遷を考察するものです。現役会員に加え、OGや協議会とゆかりのある有識者の皆さまのご協力を得て、多様な視点を大切にしながら企画・制作を進めており、本冊子が、次代の働き方や社会のあり方を考える一助となることを願っております。

このような活動を積極的に展開できるのも、ひとえに会員、会員企業、そして関係各位の皆さまのご理解とご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。生活者と企業を取り巻く社会環境が大きく変化する中、今後もヒープの強みを活かし、生活者・企業・行政のより良い関係性の構築に向けた活動と発信に努めてまいります。

本年も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げるとともに、皆さまのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。